

ルート審査委員会による現地視察概要について

シーニックバイウェイ北海道 推進協議会

令和元年 9 月 2 0 日





十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート/南十勝夢街道/トカプチ雄大空間

3ルート視察【実施概要】

2019年7月26日(金)～28日(日)



十勝平野・山麓ルート
連携花壇活動



Facebook



南十勝夢街道
シーニックカフェ「ちゅうるい」
の活動



Facebook



トカプチ雄大空間
情報BOX・チケット事業・
ルートマップ作成



Facebook

①視察目的

ルート視察および意見交換を踏まえて、目指すべきルート目標の確認、ルート活動の改善、ルート運営体制の強化を目的とする。

(リート運営活動の点検)

第二十一条地域の活動団体等、代表者会議はルート運営活動計画に基づく活動を展開するとともに、社会情勢の変化等により地域がおかれている状況を勘案し、5年を目安に推進協議会及び有識者等によるルート視察、意見交換や自主的な点検・改善を行うものとする。

- 一 目指すべきルート of 目標
- 二 ルート of 活動状況
- 三 ルート of 運営体制等

「シーニックバイウェイ北海道実施要綱」より

②視察実施日

2019年 7月26日（金）～28日（日）

③ 視察対象

シーニックバイウェイ北海道 十勝シーニックバイウェイ

- ・十勝平野・山麓ルート（26日）
- ・南十勝夢街道（27日）
- ・トカプチ雄大空間（28日）



シーニックバイウェイ北海道 ルートマップ

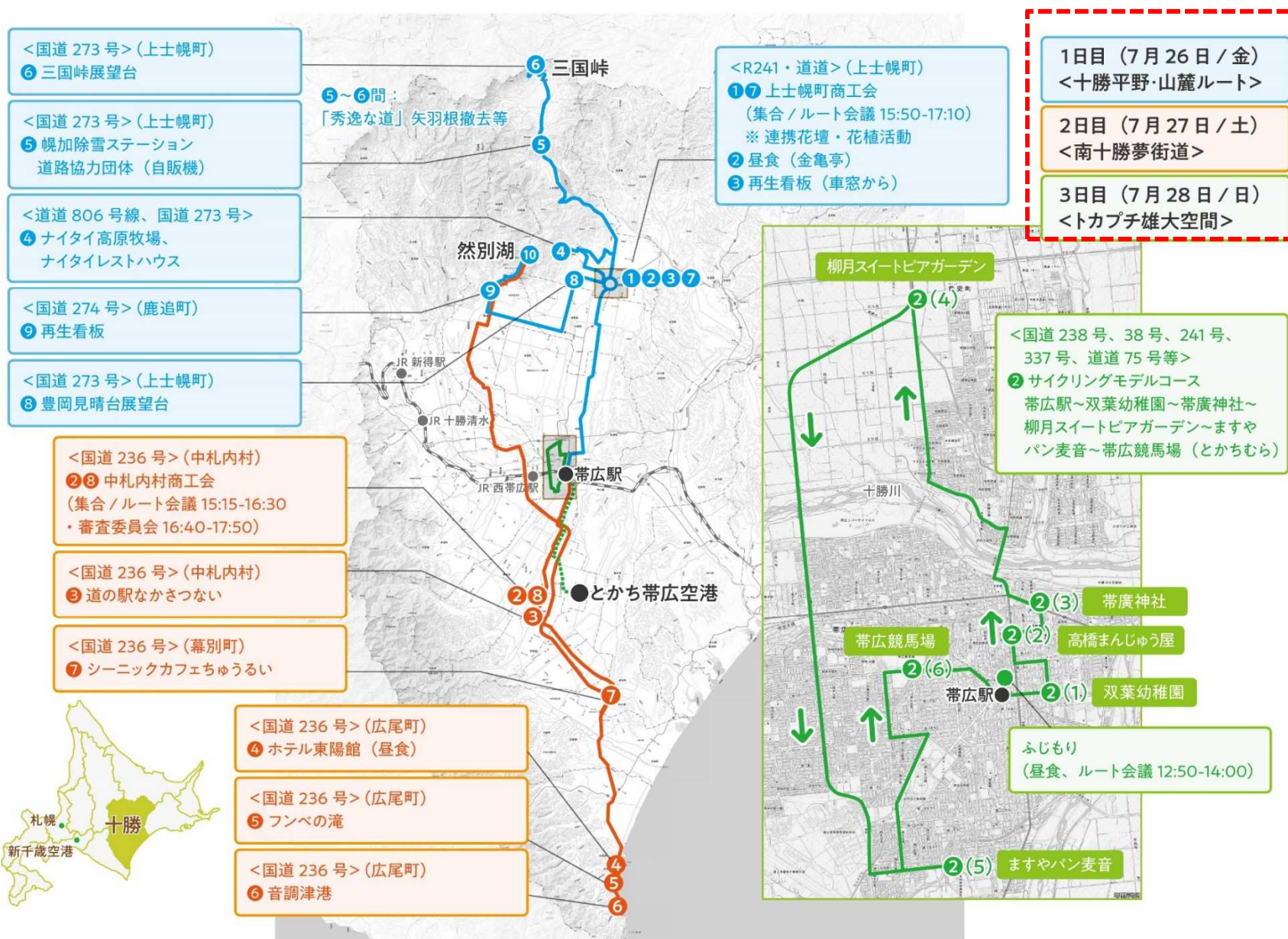
④視察者

- ・シーニックバイウェイ北海道 ルート審査委員

2. 現地視察の全体行程／7月26日(金)～28日(日)



Scenic Byway HOKKAIDO



3. 十勝平野・山麓ルート 当日の様子（1日目）

●エリア内市町村：新得町・清水町・鹿追町・上士幌町・士幌町・足寄町・陸別町



Scenic Byway HOKKAIDO

不要看板の再生（上士幌町ほか）



使われなくなった看板を再生利用

- ◇現在、エリア内7か所で不要看板をルート名表記に再生し活用
- ◇写真は、上士幌町内の取り組み箇所を車窓から視察

ナイトハイ高原牧場・ナイトハイテラス（上士幌町）



▲霧のため残念ながら風景が見えず
◀晴れた日のナイトハイテラスからの風景

- ◇今年リニューアルしたナイトハイ高原ナイトハイテラスの取り組みや運営等について紹介
- ◇ナイトハイテラスは、シーニックカフェにも登録

道路協力団体・100年の木プロジェクト



置かれた自販機

- ◇100年の木プロジェクトと道路協力団体の活動について紹介



施設裏（除雪ST）の旧国鉄士幌線 幌加駅跡散策コースにもなっている

シーニックカフェ・三国峠café（上士幌町）



▲カフェ店主 武田さんからの説明



▲自家焙煎のコーヒーも販売。人気商品

- ◇三国峠café店主より、活動の紹介。
- ◇caféで焙煎しているコーヒーの提供。

連携花壇・100の木プロジェクト



▲連携花壇の様子（上士幌町）



▲100年の木プロジェクトの植樹箇所

- ◇会議後、豊岡見晴台駐車公園の花壇と100年の木プロジェクト植樹を見学



◀バス車中での活動紹介の様子

4. 南十勝夢街道 当日の様子（2日目）

●エリア内市町村：中札内村・更別村・幕別町忠類・大樹町・広尾町



Scenic Byway HOKKAIDO

フォトコンテストとフォトコン巡回展示の見学の駅なかさつない（中札内村）

- ◇視察に合わせてスタートしたフォトコンテスト巡回パネル展示の見学。日ハム×道の駅×SBWの顔ハメパネルも紹介。



▲フォトコンパネル展の様子
◀入賞作品が掲載されたカレンダーの作成・販売



秀逸な道の紹介（広尾町）



▲秀逸な道車窓から ▶覆道景観が続く（夕日の時間帯がオススメ）

- ◇秀逸な道「国道336号 黄金道路」について、道路の歴史とオススメポイントを車中で紹介。



シーニックカフェちゅうるい（幕別町忠類）

- ◇シーニックカフェちゅうるいでは、ボランティアスタッフによるコーヒーのおもてなしと、この日に合わせて、コンサートを企画していただき、音楽を楽しんだ。



ボランティアスタッフのみなさん



ボランティアスタッフによる生演奏



アンケートにもご協力頂きました



5. トカプチ雄大空間 当日の様子（3日目）

●エリア内市町村：帯広市・音更町・幕別町・芽室町
池田町・豊頃町・浦幌町・本別町



Scenic Byway HOKKAIDO

とかちファンクラブ・情報BOX・ルートマップ



ファンクラブ
カードの紹介

サイクリングモデルコース



情報BOX：マップの紹介



ルートマップ

ライフコンシェルジュ（観光ガイド）

◇十勝に暮らす人が生活者の視点と生の声で、十勝を訪れた人に十勝の魅力伝える取組み。地元の人のおもてなしと交流を通じて地域のファンづくをする活動。



▲活動紹介とライフコンシェルジュによるガイド/右：JR帯広駅構内インフォメーション



ライフコンシェルジュによる サイクリングモデルコース紹介

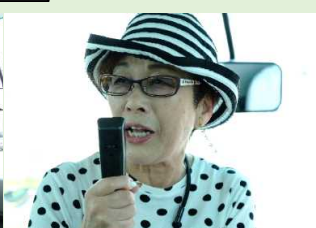


◇ライフコンシェルジュによる
バス車内での観光スポット
紹介。（バス用のルートで視察）

◀当日のモデルコース
（自転車コースをバスで紹介）



ハーモニカの伴奏で「ふるさと」を参加者で合唱。歌詞カードも持参！



当日のシナリオはなく、その場で交代しながらのガイド



自作の資料やクイズ等で説明・紹介

◇今年度のルートマップ内で紹介している、サイクリングモデルコースをバスで走行。

◇おすすめのスポット2か所（帯広神社・柳月スイートピアガーデン）に立ち寄りガイド。



▲帯広神社に立ち寄り神社の歴史を紹介



◀柳月スイートピアガーデンで十勝スイーツの紹介。



十勝シーニックバイウェイ Facebook
情報発信中！
「いいね！」お願いします！

6. 意見交換会－意見概要(抜粋)－



Scenic Byway HOKKAIDO

十勝平野・山麓ルート（7月26日）



- ・後継者についての課題を認識。それぞれのメンバーが活動を理解し取り組んでおり、10年の進歩を実感。
- ・後継者に課題はあるが女性が非常に元気であり、上手く行きつつあるのではないかと感じる。
- ・これからは、地域にお金を落とす仕組みの検討も必要。
- ・シーニックの情報を道の駅で活用してもらう等の相互連携が必要。
- ・奥座敷的な光るものを持っている当ルートの戦略を考えながら、次に繋いでいくことが大切。

トカプチ雄大空間（7月28日）



- ・事務局が組織としてしっかりと機能し、商売と人材育成を一本化しながら、うまくまわしており、各々が組織の人間としてきちんと動いていることが素晴らしい。
- ・経済効果は数字が必要なので、アンケート調査等をもう少し取ると良い。今後マーケットとしては、日本人と外国人と分けられると思う。
- ・道の駅同士のつなぎ役として、SBWは重要と思う。道の駅と連携できる部分があれば、相乗効果等が期待できるので、検討頂きたい。

※SBW（シーニックバイウェイ北海道）

南十勝夢街道（7月27日）



- ・地域のオリジナルアイディアである学校シーニックの幅広い展開を期待。
- ・シーニックカフェ（ボランティア）を今の雰囲気のまま、継続していけるような仕組みの検討。
- ・ドライブ観光に適している地域。マップには、SBW特有の地域資源、景観を入れ込んでPRしてほしい。
- ・指定ルートから10年経過し、できること・できないこと・やりたいことの差が各地であっても良い。これから進化する可能性が一番高い地域だと思う。



ルート審査委員／（左から） 小林委員長・石山委員・石田委員



ルート審査委員／（左から） 高野委員・臼井委員